



議会だより

2025.11.1

第84号



雨ニモサケズ風ニモサケズ

127億9306万円

一般会計（令和6年度末現在高）

町の借金（地方債）はこれ **86億3,393万円**町の預貯金（基金）はこれ **124億1,874万円**

主な基金（令和6年度末現在高）

財政調整基金	3,050,388,257円
減債基金	538,819,147円
公共施設整備基金	5,814,232,709円
ふるさと創生基金	265,649,697円
社会福祉基金	446,073,718円
町営住宅整備基金	263,136,373円
合併地域振興基金	834,453,052円
ふるさとづくり基金	351,687,966円

令和6年度主な税・使用料等の徴収状況

税・使用料等	現年度分収入額	徴収率	滞納繰越分収入額	徴収率
個人町民税	606,668,358円	98.7%	7,771,385円	26.7%
法人町民税	124,396,200円	99.8%	258,300円	100.0%
固定資産税	1,087,259,660円	98.8%	16,342,881円	33.1%
軽自動車税	79,455,680円	98.0%	1,243,925円	29.4%
保育料	1,054,230円	100.0%	395,500円	6.7%
住宅使用料	86,185,900円	97.2%	2,978,200円	7.6%
国民健康保険税	305,726,409円	93.4%	16,848,615円	25.9%
後期高齢者医療保険料	330,236,334円	99.3%	1,204,214円	30.3%
介護保険料	487,072,468円	99.5%	2,387,748円	28.9%
水道使用料	155,211,670円	92.4%	13,544,090円	56.2%



令和6年度不納欠損額

税・保険料等	件数	不納欠損額
個人町民税	103件	1,262,888円
法人町民税	0件	0円
固定資産税	884件	4,942,200円
軽自動車税	97件	602,000円
保育料	0件	0円
国民健康保険税	1,066件	5,827,007円
後期高齢者医療保険料	35件	848,000円
介護保険料	176件	1,288,040円
住宅新築資金等貸付金	262件	14,414,248円

令和6年度みやこ町一般会計の決算総額は歳入145億7016万円、歳出127億9306万円であり、差引額は17億7710万円の黒字です。この黒字額には、令和6年度中に事業が完成しなかったために翌年度に繰り越した事業に充てるべき額7億8810万円が含まれていますので、その額を控除した実質黒字額は9億8900万円です。（単位未満で四捨五入しているため、合計または差引額が合わないことがあります。）

令和6年度一般会計決算の概要

予算決算常任委員会

●予算決算常任委員会を9月8日、9日に開催し、付託された令和6年度一般会計他9特別会計の決算審査を行いましたので主な審査内容等を報告します。

問（六田二美）ふるさと納税で令和5年が5774万8750円、令和6年が3255万9000円と、2500万円ほど減額だが。

答（行政経営課長）価格競争で確実に負けている。

問（飯本秀夫）カーブミラーと防犯灯の設置要綱、安全管理は。

答（総務課長）カーブミラーは、見通しの悪い交差点等に設置している。

防犯灯は、約150メートル間隔が基本で見通しが悪い所は、現場の状況に合わせて設置をしていく。

問（熊谷みえ子）雇用創造協議会の555万円が不用額だが今後の方向性は検討したか。

答（町長公室長）雇用創造協議会は、約半年間、セミナーは少し評価できる。今後は雇用の創出と雇用のマッチングを考えながら進めていきたい。

問（柿野義直）AEDが31台。配置状況の公表を。

答（総務課長）各施設でAEDの設置表示をしている。これからホームページでの設置状況等のお知らせをする。

問（柿野義直）あいのりタクシーの地域別の利用状況はどうか。

答（行政経営課長）令和6年度の利用状況は、犀川地区2411人、豊津地区1422人、勝山地区891人。

問（柿野義直）DV、家庭内暴力の相談室の開催状況の公表は。

答（総務課長）豊津隣保館で毎週木曜日、年間50回開催をしている。

問（石松雄太）予防費について、小児がんの治療をすると、ワクチンの再接種が必要だが、多額の費用がかかる。小児がんの子は何人か。

答（子育て・健康支援課長）小児がんにかかった子どもの人数把握はしていない。

問（熊谷みえ子）対象者の受診率は令和5年度は2.1%、令和6年度は2.2%で7名増。歯は健康のもと8020運動等々取り組んでいるが、動機づけで、受診率が上がるような取組みは。

答（子育て・健康支援課長）成人歯科検診に関し、個別に周知、ホームページに掲載をしている。

問（柿野義直）やまびこ診療所開設状況は、令和6年度で277日開いているが、80何日間の休診状態の対応は。

答（子育て・健康支援課長）やまびこ診療所を休診しないように協力病院にお願いするが急遽のことでは来ていただけない状況である。

問（柿野義直）診療所を維持していく予算は。

答（子育て・健康支援課長）運営費は県から3分の2。

問（熊谷みえ子）環境美化事業のごみステーション整備事業で本年度は3施設を自治区ごとに設置。高齢、病気でごみステーションまでに持っていけない方が出ている。個別収集も含めて検討を。

答（住民課長）個別収集を含め、みやこ町一般廃棄物処理基本計画を検討中。

問（柿野義直）周辺で被害が出ているところは、狩猟免許の取得など積極的に宣伝をしてはどうか。

答（産業振興課長）農業関係の集会等、団体の講習会や総会等で、随時広報してまいりたい。

産業祭等でわな免許の取得について広報紙など広報活動等を考えたい。

問（梅本智明）非常に老朽化して故障が多いライスセンターだが。

答（産業振興課長）町内3か所のライスセンターは、昭和初期、昭和後半、平成初期で老朽化している。JAの意見をきく。

問（柿野義直）消防団の夏服の支給の要請が出ているが。

答（総務課長）夏服の要請については把握できていない。まず確認させていただきたい。

問（中尾昌廣）下高屋住宅は空き家ばかりだが、解体を考えていないのか。

答（建築課長）簡易耐火構造平屋建てという4戸で2つの長屋になっている住宅等の解体については、全戸が空き家になった状態で解体計画を実施していくようにしている。

委員会審査報告

総務産業常任委員会(9月4日)

みやこ町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

問(飯本秀夫)賃金は。

答(総務課長)育児休業・部分休業の該当時間は無給。

問(飯本秀夫)勤続年数の扱いは。

答(総務課長)休業中も勤続年数に通算。

問(柿野義直)人員配置は。

答(総務課長)課内調整、必要に応じ会計年度任用職員で補う。

みやこ町職員の育児休業等に関する条例の一部改正

問(飯本秀夫)部分休業は賞与に影響は。また、有給と併用は。

答(総務課長)休業時間は在職期間から控除し賞与計算に反映。ほかの休暇と併用可。有給は1時間単位。

みやこ町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

問(柿野義直)「能率給」とは。根拠は。

答(農業委員会事務局長)農地利用最適化の活動成果に応じた上乘せ。交付金要綱に基づく。

みやこ町議会議員及びみやこ町長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部改正

問(柿野義直)総額の変化は。

答(総合行政委員会事務局長)例…町長はビラ5000枚で3万7550円から4万1900円等(上限計算の説明)。

みやこ町職員旅費支給条例の全部改正

【説明】交通手段の整理、パック旅行の取扱い、宿泊手当、引越し・海外規定の整備等を報告。

工事請負契約の締結について(みやこ町防災行政無線(豊津地区)再整備工事)

問(飯本秀夫)戸別受信機の設置時期は。

答(総務課長)工期は令和8年9月末まで。配布はおおむね半年前

を想定(進捗で前後)。

問(原田和美)九電工は受信機を製造していないのに適正か。従来メーカー不参加の理由は。

答(副町長)一般競争入札で参加は自由。従来メーカーは参加資格はあったが不参加。仕様を満たす施工を契約で担保。

問(柿野義直)入札公告(開札の経過は。

答(財政課長)公告6月10日、申込6月1日、6月23日、開札7月18日。

問(柿野義直)工事監理体制は。

答(総務課長)工事監理は外部監理業者と契約予定。

問(石松雄太)工事と物品を分離発注できないか。九電工の他自治体入札辞退の確認は。

答(総務課長)分離の試算は未実施。他自治体の件は未把握。

外国人による国民健康保険料等の未納・滞納対策を求める意見書の状況(関連資料の公開可否確認中。委員会として協議継続。

文教厚生常任委員会(9月5日)

工事請負契約の締結について(豊津浄水場配水池築造工事)

【概要】

○契約金額 2億3826万円

○契約の相手 (株)豊秀建設

○工期 契約の効力の発生

の日から令和8年9月30日

【目的】

豊津浄水場の第二配水池の経年劣化や耐震対策、水道企業団からの受水に対する受水量の強化のため。

問(大東英壽)この一般競争入札で入札者が一社となっているが何か理由があるのか。

答(上下水道課長)個々の会社の事情があると思うが、考えつかない。

問(梅本智明)入札期間が6月11日から6月23日と短い気がするが。

答(財政課長)一般競争入札関係要領で休日、土日を除く10日以内となっており問題はない。

予算決算常任委員会(9月8日)

令和7年度一般会計補正予算(第3号)

補正予算額(総額)

4681万円

【産業振興費】

問(石松雄太)四季犀館の件、有識者とはどういった方が入るのか。また、費用の内訳は。

答(産業振興課長)まだ有識者、どなたかというふうな予定はしていない。費用弁償と研修費等で150万円を予算計上している。

【学校管理費】

問(柿野義直)ウィンドウズ10のサービスが切れるという情報がある。機種が古いと思うが買い替えは。

答(学校教育課長)来年度、国庫補助で1人当たり5万5000円で買い替えを予定している。

令和7年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

補正予算額(総額) 232万円

【一般管理費】

問(熊谷みえ子)子ども・子育て支援事業で、保険料の問題については、何か進展はあったのか。

答(保険福祉課長)現在のところ、福岡県もしくは国の方で計算を行っている。まだ本町で計算が出来る状況にない。

令和7年度介護保険事業特別会計補正予算(第2号)

補正予算額(総額)

6721万円

【介護給付費】

問(熊谷みえ子)この3年間で基金の総額は。

答(保険福祉課長)基金の残額は、令和6年度末で3億1333万931円。今回の補正額を含むと、3億7544万6774円になる。

【町制20周年記念ロゴマーク】
『はぐくむ未来つなぐみやこ』



カラーは4種類。本号より4号続けて表紙に掲載予定です。

賛成 討論

岩村宗一郎議員

議案第58号 工事請負契約の締結について
(みやこ町防災行政無線(豊津地区)再整備工事)

総務産業常任委員会に付託された本件に関し、賛成少数により否決されましたが、私は、以下2点の理由によって賛成致します。

1点目に、防災行政無線は、住民の生命や安全を守るための命綱であることです。

本件は昨年の令和6年一般会計予算にて設計委託料の説明を受け、議会の承認を得て、設計が終わり、本定例会において工事の請負の承認を得る中で総務産業常任委員会において否決になりました。本件に関しては、相当年数、執行部と関係機関との協議が綿密に行われているものと思います。

それは、この防災行政無線の再整備により、豊津地区の住民の皆さんの災害時における生命や財産を守り、豊津地区の住民を取り残すまいと計画されたものであると考えるが故です。当事業を停滞させる事は、豊津地区住民の皆さんの安心、安全に直接影響を及ぼすものであるということ。

2点目に、財政面のリスクも看過できない恐れがあるからです。

本事業には、防衛省の補助金であり、本件が否決されますと、今後の防衛相からの補助金交付に影響を与えるリスクが生じるのではないかと考えるからです。

補助金を確実に活かし、防災面における、豊津地区の住民の皆さんの安心、安全の実現のため、計画通り事業を進める事が必要ではないかと考えます。

以上の理由から、私は議案第58号に関して賛成いたします。

反対 討論

熊谷みえ子議員

認定第1号 令和6年度みやこ町一般会計
歳入歳出決算の認定について

全国の学校給食無償化の広がりから国の動向では、文科省の概算要求が金額を示さない「事項要求」となった。

物価高騰が暮らしを直撃している今、学校給食の果たす役割を鑑みてもさらに食の安全を含め充実されることを望む。

まちづくりグランドデザイン基本計画策定の「コンパクトシティとは、地域の活力を維持し、生活に必要なサービスを確保するため、住まいや都市機能をいくつかの拠点に集め、結ぶコンパクトで持続可能なまちづくりの考え方」とあるがいまだ具体的な施策がみえてきません。

『住民の暮らしをいかに守るか』早急な対策が待たれている事業をすすめていただきたい。

マイナンバーカード交付事業について、国からの標準化対象事務に関する情報システムの運用経費等について移行後の運用経費が移行前より大幅に増加する見通しとなっている地方自治体がほとんどであり、みやこ町でも人的負担、財政的負担は計り知れません。

マイナンバーカードに係る誤登録や情報漏洩、認証トラブルなどへの反省は全く見られず、医療現場からの現行保険証の廃止見直しを求める声を聞く様子もありません。

マイナンバー制度に反対する基本的立場から反対討論とします。

令和7年第4回定例会を9月1日から9月16日までの16日間にわたり開催しましたので、その議決結果について報告します。

令和7年第4回定例会 議案議決結果及び議員別賛否一覧表

議案名（敬称略）	議員名	岩村 宗一郎	松本 潤	柿野 直子	六田 一美	石松 雄太	小田 勝彦	飯本 秀夫	中尾 昌廣	大東 英壽	柿野 義直	原田 和美	熊谷 みえ子	梅本 智明	議決 結果
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて （藤丸 博英、内山 知史、斉藤 隆也、神野 宏子）		○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	適任
みやこ町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を 改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する 条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償 に関する条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町行政手続における特定の個人を識別するための 番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に 関する条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	可決
みやこ町議会議員及びみやこ町長の選挙における選挙運動 の公営に関する条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町スポーツ推進審議会条例の一部を改正する条例の 制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町公共下水道条例等の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町職員旅費支給条例の全部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
工事請負契約の締結について （みやこ町防災行政無線（豊津地区）再整備工事）		○	○	○	○	●	○	○	○	○	●	●	○	●	可決
工事請負契約の締結について（豊津浄水場配水池築造工事）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
工事請負契約の締結についての議決内容の一部変更について （文化交流センター新築工事）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
工事請負契約の締結について（豊津小学校外構工事1工区）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
工事請負契約の締結について（豊津小学校外構工事2工区）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	可決
備品購入契約の締結について（学校給食センター厨房機器購入）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和7年度みやこ町一般会計補正予算（第3号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和7年度みやこ町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和7年度みやこ町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和7年度みやこ町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和6年度みやこ町一般会計歳入歳出決算の認定について		○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
令和6年度みやこ町国民健康保険事業特別会計歳入歳出 決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
令和6年度みやこ町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算 の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
令和6年度みやこ町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の 認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
令和6年度みやこ町住宅新築資金等事業特別会計歳入歳出 決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
令和6年度みやこ町土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
令和6年度みやこ町犀川財産区管理会特別会計歳入歳出 決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
令和6年度みやこ町城井財産区管理会特別会計歳入歳出 決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
令和6年度みやこ町水道事業特別会計決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
令和6年度みやこ町下水道事業特別会計決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
外国人による国民健康保険料等の未納・滞納対策を求める 意見書（案）について		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	継続 審査

議長は、採決に加わらない。○は賛成、●は反対、欠は欠席、除は除斥。

いいもと ひでお
飯本 秀夫 議員



問 みやこ町の活性化を求む

答 順次計画に沿って進めていく



動画はこちら

問 荒廃農地の現状と対策について問う。

町長 耕作放棄地は約20ヘクタールである。農業委員会の総会で認定された再生利用が困難な農地については非農地通知を行い、地目変更の指導に取り組んでいる。

問 地域農業を継続するにあたって、不可欠な共同

作業所（ライスセンター・育苗センター）は、町内3箇所とも老朽化により、毎年多くの修理費が必要となっているし、特に育苗については苗を広げる場所にも難儀をしているが、共同作業所の将来構想を問う。

町長 J Aや近隣市町村においても同様な悩みを抱えているので、広域的な事業ができないかを、

県や関係市町村並びに、J Aと協議しており、今後は利用協議会や利用者とも調整しながら進める。

問 園芸品目の産地化を求めるが、直売所では専門農家は育たないが、積極的な品目選定並びに支援について問う。

町長 都市部への共同出荷体制が整えば、安定した農業収入が得られると考えるので、まずは品目選定について関係機関と検討する。

問 給食センター向け野菜を町内で契約栽培できないか問う。

学校教育課長 今後は地場産比率を高めるためにも、関係機関と検討する。

問 害獣対策として、箱ワナ免許所持者に、町は通年狩猟許可証を発行できないか問う。

産業振興課長 箱ワナについては、町の許可制なので、積極的に取り組む。

他産業の活性化を求める

問 新たな企業参入は、人口増加や雇用の創生並びに税収の確保に繋がるが、誘致の考えを問う。

町長 都市計画の見直しを含めた中で必要な作業を進める。

意見 町内には、歴史民俗博物館や無償の常設ギャラリー並びに多くの史跡や景勝地等があるが、認知度が低いので、それらを繋いだ観光ルートのデモテープを作成し、庁舎や施設等で放映し、観光業のPR活動に努めることを提案する。



みやこ町歴史民俗博物館

まつもと じゅん
松本 潤 議員



動画はこちら

問 みやこ町のヤードで、違法な建築
や解体の確認は

答 ヤードが設置された場合、公害防止条
例に基づいて現地確認を行っている

問 ヤード周辺の住民は既に騒音に困っていて、山や池、農地に廃油や有害物質の流出も懸念しているが、現在の対応と今後の対応は。

町長 ヤード周辺の騒音や物の飛散については、苦情があった場合、そのつど事業者に注意を行っている。被害の状況により、京築保険福祉環境事務所や行橋警察署に協力を求め再発防止に努めている。

問 ヤードに関する条例の制定の考えは。

町長 みやこ町は周辺住民や環境との調和を伴わないヤードの存在を望ましくないと考え、ヤードに関する規制条例を制定している他市町村を参考に、条例の制定を検討する。

近年の外国人の増加率について

問 みやこ町の外国人の人数は。

町長 令和4年度143人、令和5年度189人、令和6年度224人。

問 外国人の国民健康保険の加入人数は。

町長 みやこ町の国民健康保険被保険者数は3712人、うち外国人は22人。

問 外国人の高額医療費等の滞納事案はあるのか。

町長 国民健康保険税を滞納している外国人は12人。令和6年度の高額療養費の払い戻しの対象者のうち、滞納のある外国人はいない。

問 近隣住民とのトラブルはないのか。

町長 現在のところ、大きなトラブルは起きていないと認識している。

農業について

問 町として安定価格で農家からお米の直接安定買取りができないか。

町長 行政で仕入れる行為を行う際の条例整備も必要なので、現在、町での米の買い取りについては考えていない。

問 みやこ町の農業、農家を守ることが第一優先では。

町長 みやこ町を維持していくための重要施策と位置づけ、農業振興のための様々な施策に取り組んでいく。

学校再編について

問 勝山地区は何年後に



トイレ

統合し、立て替える予定か。

教育長 令和11年度から13年度にかけて校舎建設工事を行い、令和14年度に開校したいと考えている。

問 トイレを綺麗にと多くの声を聞くが。

教育長 必要部分、必要な数量を十分検討する。

問 勝山地区の冷水機の設置は。

教育長 様々な熱中症対策について、学校と力を合わせて取り組んでいく。



問 避難指示発令時の避難者数は

答 29世帯、32人



動画はこちら

問 8月10日の大雨による町内全域に警戒レベル4に当たる避難指示を発令。避難者数を伺う。

町長 勝山地区3世帯5人、豊津地区4世帯4人、犀川地区22世帯23人計29世帯32人が各避難所に避難した。

問 避難者数32人をどう判断しているのか、避難率を高める工夫の検討が必要と考えるが。

総務課長 避難行動に移っていくことを促しているが、一朝一夕に避難行動に結びつかない。避難行動がなぜ安全なのか、広報活動も努めていきたい。

問 対象集落を特定し実態調査をして対策を講じてはどうか、災害リスクが有事にならないよう対策

を急ぐべきと考えるが。

総務課長 集落を通じて各地域の危険箇所を確認しながら図上訓練とどう避難するか避難経路を確認し合う等積み重ねることが大事と考えている。



被害状況

障がい者福祉について

問 今年度の手話奉仕員の養成研修の開催状況を伺う。

町長 4月17日に開講、受講者は10名、8年3月末までに全46回の研修を予定している。

問 耳が聞こえづらかったり、目が見えづらかったり、不自由されている方たちと意思疎通が図れる喜

びは本人も回りもかけがえのないことだと思いますがどうですか。

町長 もちろん聾者（ろうしゃ）の方だけでなくいろんなハンディキャップを持っている方々が日常生活での不自由さを低減できるよう努力していきたい。

不登校児童・生徒の給食について

問 不登校児童・生徒には学校給食費無償化の恩恵は及んでいない。自宅などの食費として学校給食費相当額を給付できないか。

教育長 給食は学校教育の大切な教材であり学習の時間である。不登校の児童・生徒が少しでも登校できるよう、きつかけづくりをすることも重要

な教育的施策と考える。給食費無償化の恩恵として金銭を支給することは教育施策になじまないと考えている。

子どもの習い事支援について

問 全国学力調査で小学生で約4割、中学生で5割以上の子どもが学校以外で学びを充実させていることが分かっている。スポーツ、勉学など、習い事には費用が保護者の負担となる。保護者の経済力に関係なく習い事ができるよう支援金を給付する制度はできないか。

教育長 300名以上の児童・生徒に就学援助費を支給しており経済的な理由により学ぶことに困難が生じることがないよう努めている。

いしまつ ゆうた
石松 雄太 議員

動画はこちら

問 グランドデザインに要した総額は**答** 約6000万円の見込み

問 これまでにグランドデザインに要した総額はどれくらいか。またアドバイザー人数と費用は。

町長 令和4、5年度で2568万円、令和7年度は3560万円を計上。アドバイザーは7名で、令和6年度の経費は約2869万円である。

問 公民連携実装支援業務1000万円の内容は。

町長公室長 一社と契約し、大学教授、建築家、ランドスケープデザイナー等による協議体を設立。専門家の知識や経験を踏まえて提案を受けている。

問 リーディング事業施設整備設計委託1400万円の契約先と進捗は。

町長公室長 サン・グレートみやこ内「みんなのワークスペース」等のリ

ノベーション設計委託で、令和8年度工事予定。契約方法はプロポーザルを想定し、現時点では未契約である。

問 アドバイザー事業について

問 地域力創造アドバイザー事業560万円の成果は。

町長公室長 令和5、6年度とも15回相談を実施。国費獲得などの具体的成果はない。

問 農林業アドバイザー事業の契約内容と金額は。

産業振興課長 農業アドバイザー事業732万6千円（年間45回）、林業アドバイザー事業687万5千円（年間51回）。農林業振興計画の作成・修

正、現地調査、提案等を実施。

伊良原ダム周辺地域について

問 伊良原ダム周辺活性化報告書1000万円強化効果は。

産業振興課長 地元意向調査や近隣類似施設調査を行い、料金改定や指定管理導入に向け条例改正を準備中。目標は年25回イベント、延1000人参加、収益800万円と設定している。

問 防衛省再編交付金について

行政経営課長 特定受益者負担軽減には充当不

令和7年アドバイザー事業

事業名	契約金額
地域力創造アドバイザー事業業務	5,600,000円
CIO補佐業務(外部DXアドバイザー)	9,900,000円
農業振興体制構築支援業務	3,960,000円
林業振興体制構築支援業務	3,025,000円
水道経営アドバイザー	495,000円

可。ただし地方自治法第241条に基づき、条例制定と一般財源の積立により基金創設は可能である。

協定締結について

問 協定締結の成果は。

町長 就任後8件を締結。行政サービス向上や地域課題解決、地域経済活性化を目的としている。

なかお まさひろ
中尾 昌廣 議員



動画はこちら

問 多自然型テーマパークの検討を

答 地域資源を活用できるよう進めている

問 みやこ町は県下60市町村の中、消滅可能性ベスト8にランクインされている。危機的状況にあることをしっかりと認識し、早急なる対策を講じなければならぬ。脱却を目指し、計画ばかりでなく、実行が伴わなければならない。大きな費用をかけず地域にあるものを活用し、年間を通じ多くの人たちが訪れる多自然型テーマパークを検討していただきたい。ダム湖にカヌーやカヤック等、利用のない公園にラジコンカー、残土置き場にスケートボード、上には立派な林



伊良原で開催したクラシックカーのイベント

道が蛇淵まで通っている。下伊良原、上伊良原、帆柱まで一体化し自然歴史や文化遺産を生かした多自然型テーマパークの検討を願う。

町長 地域資源を最大限に活用できるよう、民間業者を含めた経営体制の構築に向け進めている。

あいのりタクシーについて

問 今高齢化がますます進んでいる。免許証返納や足腰が悪いため買い物通院に困っている。特に通院は行橋まで出かけている。

あいのりタクシー を行橋までぜひとも拡張していただきたい。

広域でやっている町もある。ことからぜひお願いをする。

町長 平成筑豊鉄道に対し、町負担金による運営支援を行っている。あいのりタクシー広域利用は効率的な公費の使用の観点から慎重に検討する。

工事入札について

問 11月2年、工事入札に関する談合等の無記名の投書が相次いでいる。執行部はどのような対応か問う。

町長 内容によっては、弁護士に相談するなど、対応している。また、内容次第では、公正取引委員会等の監督機関に通報するなど、厳正に対応することとしている。

かきの よしなお
柿野 義直 議員

動画はこちら

問 単身高齢者の貧困が深刻化している

答 関係機関と連携し適切な支援に繋げている

問 単身高齢者の実態は。

町長 2127世帯（全世帯の25.3%）。経済状況調査を令和5年度に行った。

問 どんな取り組みをしているか。

町長 毎年75歳と80歳以上の方を訪問して、生活や健康状態を把握している。町は月に1回、県の困りごと相談の専門家がきて相談に応じている。

問 町営住宅の希望があるのでは。

町長 単身高齢者世帯は187世帯（入居世帯の37%）。公募件数90件のうち、2件で希望者は少ない。

問 見回りサービスが必要だ。

町長 定期的な見守り、緊急通報装置の設置、弁

当配食時の声かけを実施している。地域全体で支え合う体制づくりに努める。

豊津陸上競技場について

問 公認のための工事費はどうなったのか。

町長 大幅に減額となった。金額は今の段階では公表できない。時計は入れ替えた。トイレは公認を受けた後に再検討したい。

日産の合理化について

問 関東から従業員が移動する。その対応はどうするのか。

町長 住宅購入助成金、手厚い子育て支援策などをホームページ、SNSを活用しながら移住を後押ししていく。

築城基地騒音対策について

問 6月議会で地元基地

対策委員会からの請願が可決された。どう対応するのか。

町長 基金の創設や他自治体の事例について確認した。特定の受益者の負担軽減のために交付金を使うことは認められないので、負担をお願いする。

平成4年10月23日以降に建設された家の防音工事等は支援の対象外となっている。国に対して今後働きかけていく。

問 3月議会で「条例により地元負担金を免除している自治体がある」と答弁しているが。

町長 そういう答弁があった。町では条例によらないが、財政上同様の措置を実施している。他の自治体等を調査研究し検討していく。

農業振興について

問 今回の豪雨の被害状況は。

町長 8月10日の豪雨による被害は全体で54件（田・畑16、水路28、農道5、ため池3、井堰ゲート2）で、今年度中の復旧をめざす。

問 豪雨前は干ばつが心配された。状況は地域によって差がある。助成金を出せないか。

町長 交付には渇水対策本部の設置が条件となっている。個別地域の被害状況に基づき、出せないか検討する。

問 農作物の鳥獣被害が深刻である。被害防止の即対応ができないか。

町長 町の駆除員に協力を要請し、現場確認や追い払い作業を継続する。



おおつか ひでとし
大束 英壽 議員



動画はこちら

問 勝山小・中一貫校の計画を問う

答 令和14年度の開校をめざす

問 勝山小・中一貫校の計画が遅れているが、今後の年次計画を伺う。

教育長 用地買収・実施

計画を進め、令和11年度、13年度に校舎建設工事を行い、令和14年度の開校をめざす。

問 犀川・豊津中の統合についてはどのように進めていくのかを伺う。

教育長 学校の設置は町

づくりの根本にもかかわることから町内部で十分に協議をしたい。

問 小中学校体育館にエアコンの設置をすべき。

教育長 当面は、大型・高

性能の冷風機で対応し、財政面について協議したい。

問 閉校された学校の利活用を含めた方向性を伺う。

町長 学校跡地を含む公

共施設跡地の活用は個々の施設の状況を踏まえ、町の利益や活性化につながるよう戦略的に進めていく。

防犯対策について

問 安全・安心を守るために防犯カメラの設置状況を伺う。

町長 現在、町には86台設置をしている。

問 家庭用モニター防犯カメラの補助金は出せないか。

町長 安全・安心なまちづくりにもつながると考えられることから、他自治体の事例を調査・研究する。

福祉施設について

問 すどりの里入浴施設が廃止されるのではないかと町民の方々が危惧しているが、方向性を伺う。

町長 平成30年6月に策定した「みやこ町公共施設再配置計画」で計画された令和7年度をもって廃止する予定である。

観光行政について

問 じゃぶち森のビレッジについては、年間1200万ほど赤字のようだが、年間を通して利用していただくために委託先と対策を講じているのか。

町長 年間を通じて多くの方に利用していただくためにインターネット予約方法の改善や薪ストーブを全コテージに完備している。

町長選挙について

問 来年4月7日告示、選挙日4月12日町長選に立候補されるのか。

町長 町の課題解決に向け、これまでの取り組みがようやく芽吹き始めたものの、町民の皆様に実感いただくには至っており、ご要望にお応えできていない点も多々ある。この状況を深く反省し、熟慮を重ねた結果、これらの芽をさらに成長させ、皆様に「変わった」と実感していただく責任があるという結論に至った。皆様のご理解が得られるならば、町の発展に尽力するため、次期町長選の出馬を決めた。

くまがい みえこ 議員
熊谷 みえ子



動画はこちら

問 危険なオスプレイの訓練、住民の安全確保を

答 最大限必要な働きかけを行う

問 日本は再び戦争をし

ないと誓った憲法が定められて80年。

今また戦争の準備が進められているのではないか。

予算概算要求122兆円、防衛省は過去最大となる8兆8450億円を計上。

防衛省はオスプレイの佐賀県への配備について、南西地域の防衛体制を強化するため、飛行の安全を最優先に配備を進めていくとしているが、安全を最優先にしているか。

今までも県内全域で航空法除外の低空飛行訓練がされている。

欠陥機であるオスプレイの危険な低空飛行訓練・夜間訓練の中止、町住民への説明会を開くことを要請するよう。

訓練は事前に飛行コースとその時刻をみやこ町に連絡をすることなどを防衛省に求めるよう。

町長 オスプレイの飛行訓練への懸念の声が寄せられていることを承知している。

みやこ町上空の飛行訓練に際し、事前に町に連絡があったが、国防上の機密事項ということで、具体的な情報を得ることはできなかった。

みやこ町上空を飛行していたことから、国に対して、最大限の安全対策及び必要な働きかけを行い、住民の安全・安心な暮らしを確保していく。

安心して受診できるようにするよう

問 健康保険証が廃止されたが資格確認書の扱いについての問題点は把握

されているか。

マイナ保険証の機能を解除した例はみやこ町ではあるか。あれば理由はないか。カード返納予定者、紛失中、更新中、要配慮者は申請しなければ資格確認証の交付がされないと聞くと対応はいかにしているか。

町長 マイナ保険証の機能の解除の申請は、国民健康保険23人、後期高齢者医療4人が行っている。

解除を希望する理由は、「病院受診の度にマイナンバーカードを持ち歩くのが不安」、「医療機関等で本人確認や同意を求められることが煩わしい」等で、

従来の保険証と同様に紙の資格確認書を交付して欲しいということであった。資格確認書の交付を受

けるには、国民健康保険制度においてマイナ保険証の利用登録を行っている方のうち、マイナンバーカードを返納する予定の方や、カードの紛失・更新などにより一時的にマイナ保険証が利用できない方、または医療機関を受診する際にマイナ保険証による受診が困難な要配慮者については、窓口での申請が必要である。

マイナ保険証の利用登録を行っていない場合、当分の間、職権により交付する運用が認められているため、発行している。

後期高齢者医療保険制度は、国からの指示で今年度は、マイナ保険証の利用登録をしていなくても全ての被保険者に発行している。



いわむら そういちろう
岩村 宗一郎 議員



動画はこちら

問

ヤードに関して前回の質問以降、執行部で協議は行ったか

答

条例制定に向けて、全国市町村のヤード条例を収集し、比較中

問 規制条例制定に向けて、進展はあるか。

町長 対象事業や規制内容が多様多様であり、規制の基準を検討中。

町に現存するヤードの実態を見ながら、どのような根拠で、どのような規制を行うか。具体的な検討を行っている。

問 生立区のヤードに関して、定期的な立ち入り検査を行うか。

住民課長 8月5日に建築保健福祉環境事務所と立ち入り検査を行った。その中で、地元住民と事業内容について説明して欲しいということを伝え、社長に了承いただいた。

蓄電池用地について

問 蓄電池用地の取得に関して、規制が必要では。

町長 町の条例では対象になっていない。条例の対象化が可能か、関係機関に相談し、何らかの規制をかける方向で検討中。

雇用創造協議会について

問 厚生労働省の補助金を受けてセミナーや研修などの取組を進めていると認識している。セミナーを開いたという成果に留まり、直接的な雇用創出に結びついていないのでは。町長の評価を伺う。

町長 令和6年度の実績は、セミナーを開催し、起業にチャレンジしたいという意欲を持つ人を数名生み出している。令和7年度は、町内企業ニーズ

に即した人材育成、伴走型支援とマッチング強化や地域特性を生かした雇用創出などにも重点を置き、実際に雇用につながる成果を出すことを目標としている。

問 株式会社タイミーが提供する「スポットワーク」アプリの導入により、

地域内での雇用創出、柔軟な働き方の提供、関係人口の増加や移住定住促進につながる可能性がある。包括連携協定を検討できないか。

町長 労働力確保、また働き方の一つとして、住民・企業双方にメリットがあると考え。機会があれば包括連携協定についても検討する。

四季犀館について

問 町内農業者の出品が減少している状況を町として把握しているか。また、改善に向けた取り組みは。

町長 出荷者協議会で意見や提案を聞き入れ運営に生かす。

問 移動販売の実施は。

産業振興課長 検討する二つの課題である。



がんばっちょる!!

子どもの見守り隊

子どもたちの安全を日々見守っている勝山地域のかたがたにお話を伺いました!



はじめられて何年になりますか。

満20年になります。

はじめられたきっかけは。

退職を機に今まで町の保育所勤めをさせてもらった、その恩返しにと。これならばできる、とはじめました。

今後も続けていただけるのでしょうか。

はいー!

子どもたちと歩いて花や鳥などを語り合いながらずっと続けていきたいです。

自身の健康増進にも良いことになっていますので。

牟田 健二 さん



はじめられて何年になりますか。

15年に近くなります。

はじめられたきっかけは。

この勝山に引っ越ししてきて子ども3人がお世話になったのでと思いはじめました。

パトロールしている時間帯を教えてください。

朝7時15分から8時15分まで新町の交差点に立つてから勝山中学校の方へぐるっと回って家に帰ります。

お昼からは午後2時半すぎから久保地区、黒田地区、諫山地区を順番に曜日によって回り方を変えながら1時間半ほど回っています。

これからは。

元気なうちは続けていきたい。



編集後記

政府は、長年日本には、ミニマムアクセス米や備蓄米を合わせても「米あまり」の状況になると、今日まで農家に減反政策を押し付けてきました。ところが仰天、日本はコメ不足の状態になっていると大騒ぎ。担当大臣まで交替させることになりました。

月日が経過し、今年の秋の収穫が進み、やっと一時的にも米騒動は落ち着いたようにみえます。

訪日外国人によるコメの消費、高騰したコメ価格を含め、来年はどうなるか、新首相のお手並拝見。

農家の方は、気候変動の中や、コメ政策の定まらない状況のもと大変とは思いますが、健康に留意されコメ作りに携わっていただきたいと思っています。

柿野 直子

議会広報特別委員会

委員長	熊谷 みえ子
副委員長	石松 雄太
委員	柿野 義直
〃	六野 一美
〃	柿野 直子
〃	松本 潤馬
〃	田中 勝馬
発行責任者	

12月の議会定例会は、
12月1日(月)開会予定です。
議会傍聴においでください。